

成果の説明書

| | |
|--|-----------|
| (氏名) 服部 昌彦 | (学部) 経済学部 |
| <p>1 重要事項</p> <ul style="list-style-type: none">・学術論文“ A differential game analysis of R&D in oligopoly with differentiated goods under general demand and cost functions: Bertrand vs. Cournot”の執筆・新技術のライセンス期間に関する研究 新技術を持つ機関が企業に新技術のライセンスを行う際、その契約期間はケースによって異なる。従来の理論研究ではライセンスの契約期間は無期限を想定しており、契約期間に関する研究はあまり行われてこなかった。例えば、新技術を持つ研究機関が新技術の市場価値を理解しておらず、ライセンスを受ける企業のみが市場価値を理解している場合を考える。情報を持つ新技術の買手がその優位性を利用して自身に有利な長期契約を結んだ場合、新技術のポテンシャルが社会全体で最大限発揮できない可能性がある。契約期間の決定行動を理論的に明らかにし、技術の普及政策を考えることは重要であると考えられる。・ダイナミックプライシングに関する研究 近年、同一の商品を曜日、時間、季節などで価格を変動させるダイナミックプライシングの動きが急速に拡大している。歴史的には航空産業で広く使われている手法であり、近年ではテーマパークなども導入を進めている。有名なのは Amazon の事例でデータに基づき細かく価格を調整し続けている。こうした現実経済の動きを踏まえた理論モデルを検討することが重要であると考えられる。 | |
| <p>2 その他の事項</p> <ul style="list-style-type: none">・学術雑誌 <i>Economics of Innovation and New Technology</i> のレフェリー審査・世代重複モデルに関する研究・ゼミにおける外部講師や企業見学の実施 実際のビジネス現場を肌で感じるために企業見学や社会人による外部講師の講演を実施・集中した調査、発表の時間を確保するためのゼミ合宿の実施・大学院進学を検討する学生への指導、情報提供 | |
| <p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <ul style="list-style-type: none">・学術論文“ A differential game analysis of R&D in oligopoly with differentiated goods under general demand and cost functions: Bertrand vs. Cournot”を学術雑誌 <i>Economics of Innovation and New Technology</i> へ投稿する。・学生の主体的学習態度の養成 | |